

# 目次

# 決算説明資料

## I. 2026年3月期 第4四半期決算

2026年3月期 第4四半期 決算概要 (P/L)	…	01
営業利益増減要因分析	…	02
セグメント別四半期業績推移	…	03
2026年3月期 第4四半期 決算概要 (B/S)	…	04
連結CFの状況	…	05
設備投資額・研究開発費	…	06
地域別決算概要	…	07

## II. 2026年3月期 第4四半期実績

2026年3月期 第4四半期実績 (前回予想vs第4四半期実績)	…	08
-------------------------------------	---	----

## III. 2027年3月期 通期業績予想

2027年3月期 通期業績予想	…	09
セグメント別半期業績推移	…	10

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

東証スタンダード市場 6699

2026年05月

# 2026年3月期 第4四半期 決算概要 (P/L)

- 自動車機器事業: 主に米国での追加関税の影響を受けるも内燃機関搭載車の増産の影響により増収増益
- エネルギーソリューション事業: 海外メーカー参入による競争激化の影響により減収減益
- 電子機器事業: セールスマックスによる材料費率改善により利益は増益
- その他のトピック: 当期は為替差益8.2億円計上(前期は為替差損1.6億円)  
金融コスト高騰による支払利息10.2億円計上(前期は8.1億円)  
製品補償引当金繰入 5.2億円(前期は計上無し)  
固定資産減損 4.4億円計上(前期は2.5億円)  
法人税等8.5億円(前期は9.6億円)

(百万円)	2025年3月期 第4四半期		2026年3月期 第4四半期			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
<b>売上高</b>	<b>91,724</b>	<b>100.0%</b>	<b>96,768</b>	<b>100.0%</b>	<b>+5,043</b>	<b>+5.5%</b>
自動車機器	34,928	38.1%	40,468	41.8%	+5,539	+15.9%
エネルギーソリューション	24,535	26.7%	24,142	24.9%	▲393	▲1.6%
電子機器	30,983	33.8%	30,956	32.0%	▲26	▲0.1%
その他事業	1,277	1.4%	1,201	1.2%	▲75	▲5.9%
<b>営業利益</b>	<b>2,270</b>	<b>2.5%</b>	<b>2,753</b>	<b>2.8%</b>	<b>+483</b>	<b>+21.3%</b>
自動車機器	380	0.4%	1,249	1.3%	+868	+228.3%
エネルギーソリューション	2,822	3.1%	2,294	2.4%	▲528	▲18.7%
電子機器	1,053	1.1%	1,418	1.5%	+365	+34.7%
その他事業	▲181	▲0.2%	▲30	▲0.0%	+150	-
共通	▲1,803	▲2.0%	▲2,176	▲2.2%	▲373	-
<b>経常利益</b>	<b>1,467</b>	<b>1.6%</b>	<b>2,738</b>	<b>2.8%</b>	<b>+1,271</b>	<b>+86.6%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>411</b>	<b>0.4%</b>	<b>819</b>	<b>0.8%</b>	<b>+407</b>	<b>+94.1%</b>
ROE	3.8%		6.3%		+2.5pt	
営業利益率	2.5%		2.8%		+0.3pt	

※1USD=152.62円

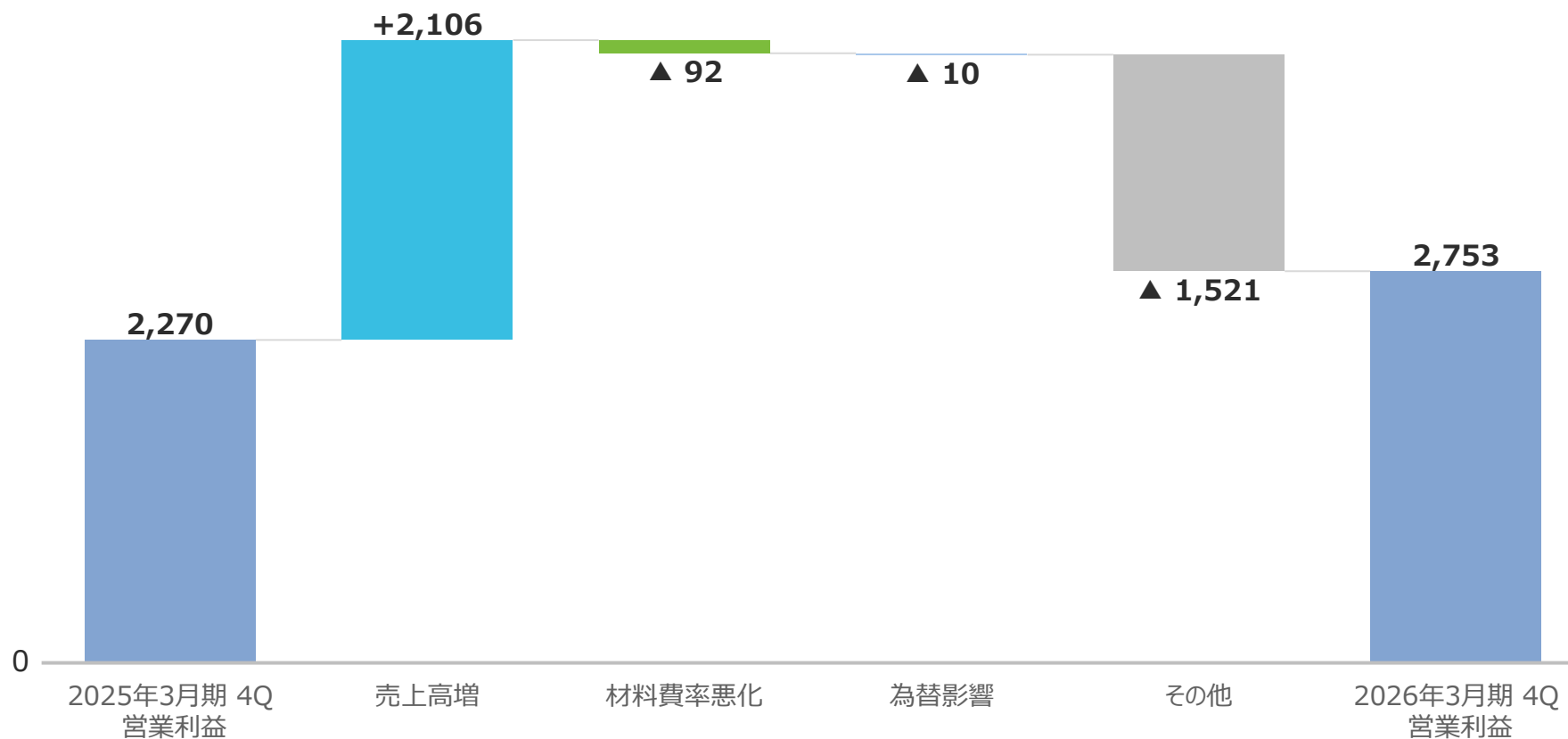
※1USD=150.67円

# 営業利益増減要因分析

- 売上高増は主に自動車機器事業におけるお客様需要増の影響
- その他は主として自動車機器事業での生産増による原価増

## 営業利益増減要因

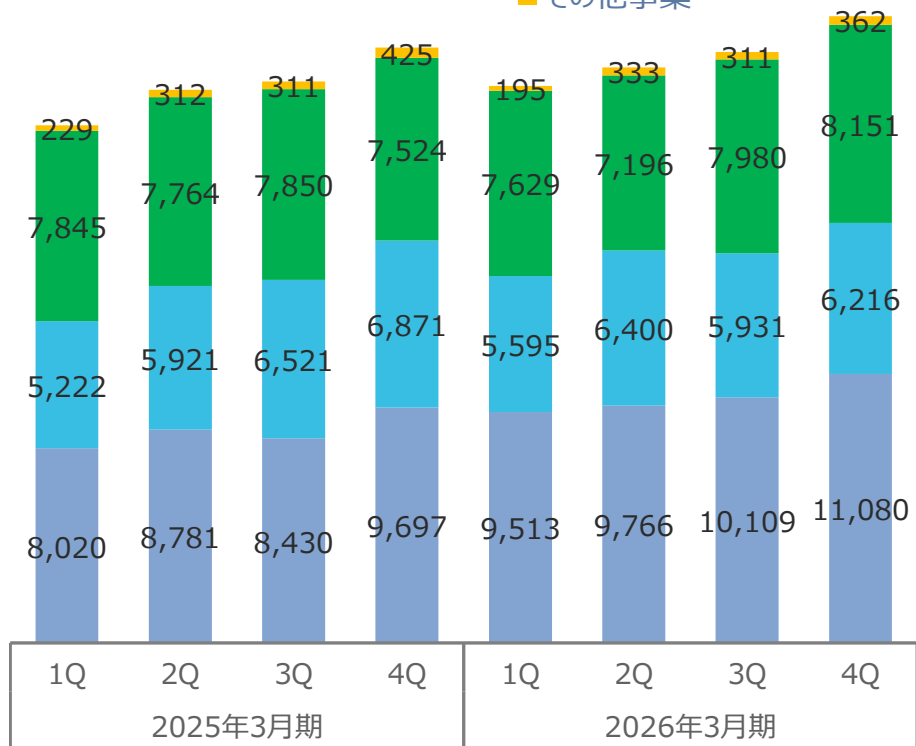
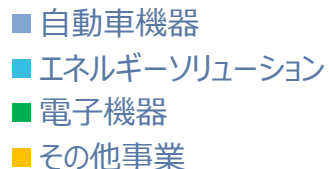
(単位：百万円)



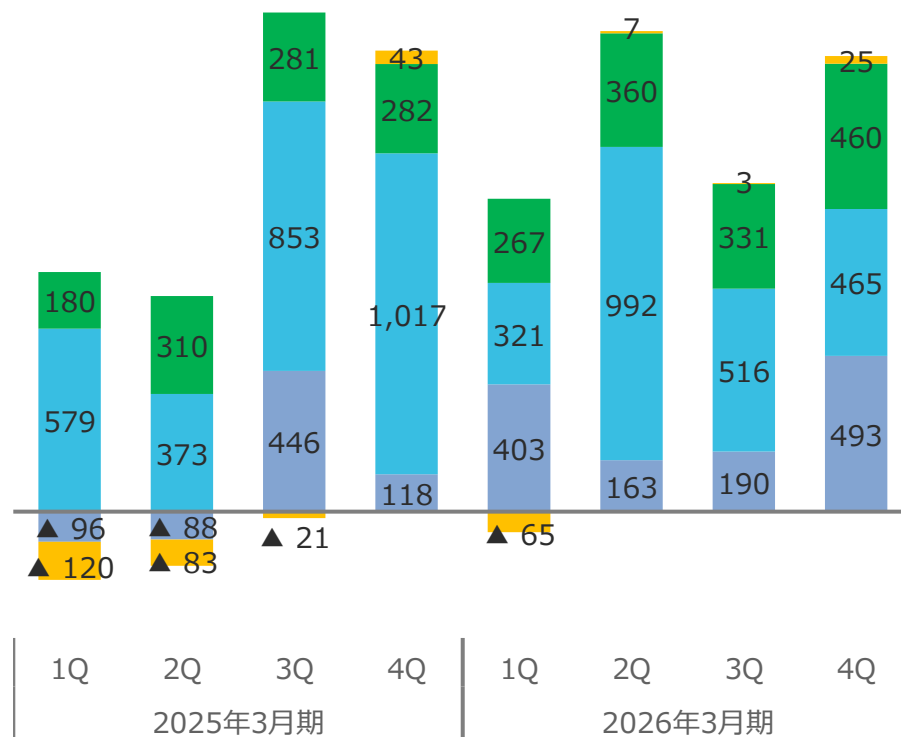
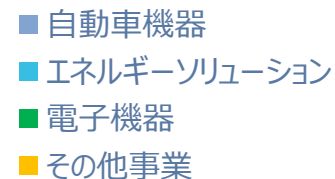
# セグメント別四半期業績推移

- 自動車機器事業: 需要増により売上は増加傾向、当4Qは追加関税及びレアアース問題の費用回収により利益増加
- エネルギーソリューション事業: 売上高はほぼ横ばいで推移、当2Qは売上増の他保険回収により利益増加
- 電子機器事業: 当2Qはインドの冷夏の影響により売上が減少したものの、当3Q以降回復傾向

セグメント売上 (四半期・百万円)



セグメント利益 (四半期・百万円)



# 2026年3月期 第4四半期 決算概要 (B/S)

- 棚卸資産は37.5億円増加のうち、為替変動の影響を受け11.2億円増加、主に自動車機器事業でレアアース問題、米国の売上増加影響により26.3億円増加
- 有利子負債は運転資本増加への対応により増加

(百万円)	前期		当期		前期末比 増減額
	2025年3月期 実績	第4四半期	2026年3月期 実績	第4四半期	
流動資産	50,928		55,626		+4,698
現預金	7,492		6,472		▲1,020
受取手形・売掛金	13,156		14,375		+1,218
棚卸資産*	24,719		28,473		+3,753
固定資産	28,350		28,817		+466
有形固定資産	19,002		18,068		▲934
<b>総資産</b>	<b>79,278</b>		<b>84,443</b>		<b>+5,165</b>
支払手形・買掛金	10,059		11,040		+980
電子記録債務	4,532		3,425		▲1,106
有利子負債**	38,474		39,381		+906
<b>負債</b>	<b>67,725</b>		<b>69,667</b>		<b>+1,941</b>
自己資本	11,390		14,591		+3,201
自己資本比率	14.4%		17.3%		+2.9pt
<b>純資産</b>	<b>11,553</b>		<b>14,776</b>		<b>+3,223</b>

※1USD=149.53円

※1USD=159.9円

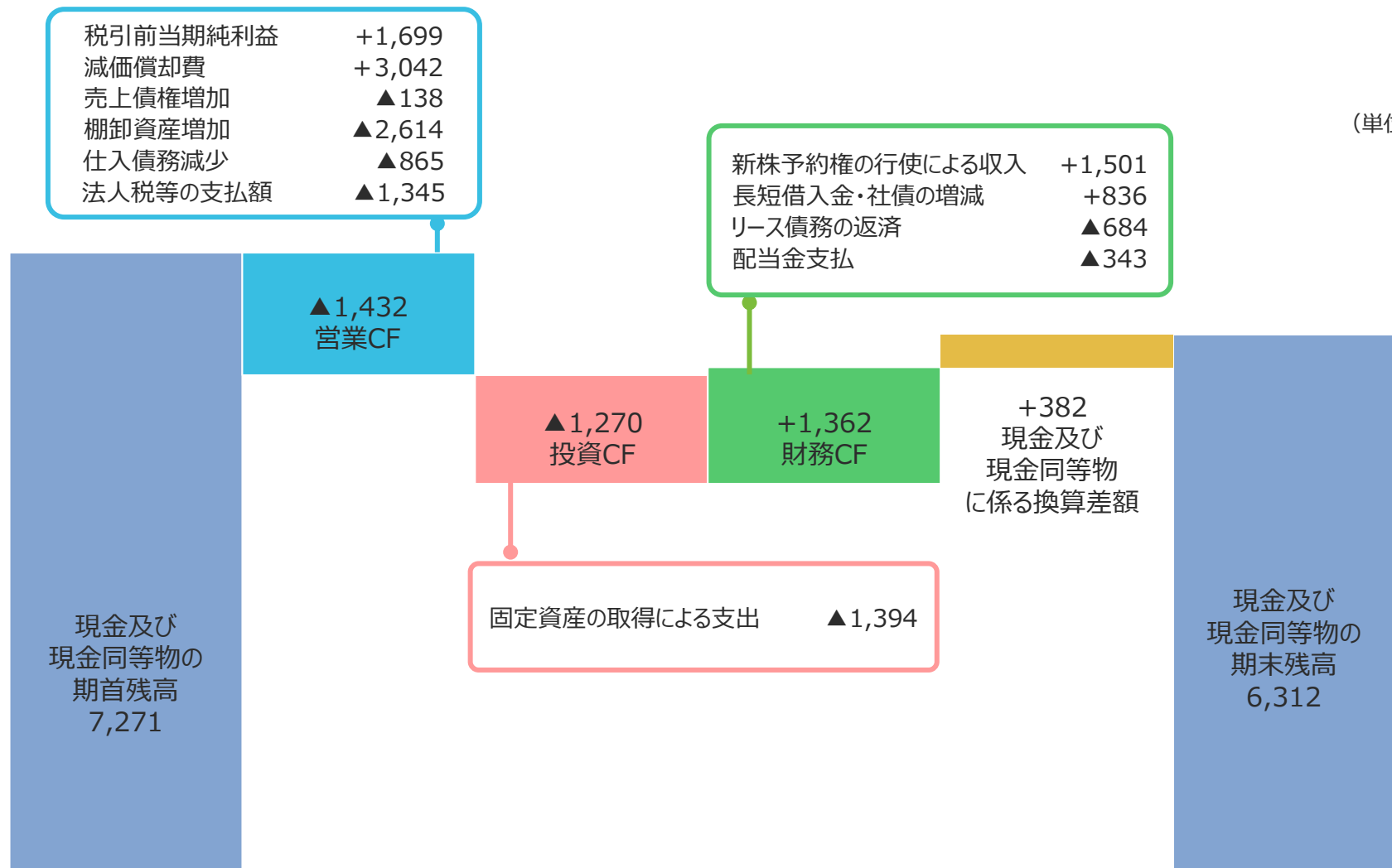
\*棚卸資産 = 商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

\*\*有利子負債=短期借入金+1年以内償還社債+1年以内返済長期借入金+社債+長期借入金+リース債務

# 連結CFの状況

- フリーキャッシュフローは、2025年度3月期の+29.4億円から▲27.0億円に悪化（▲56.5億円）

(単位：百万円)



2025年4月1日

2026年3月31日

# 設備投資額・研究開発費

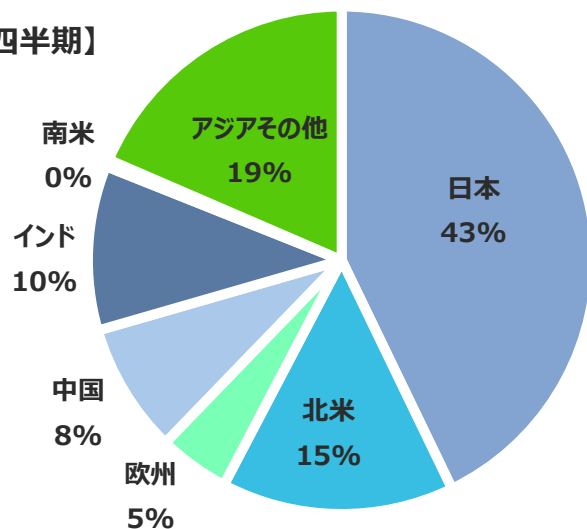
(百万円)	2025年3月期 第4四半期	2026年3月期 第4四半期		
	実績	実績	増減額	増減率(%)
<b>設備投資</b>	<b>1,437</b>	<b>1,770</b>	<b>+333</b>	<b>+23.2%</b>
自動車機器	671	867	+196	+29.2%
エネルギーソリューション	140	350	+210	+150.0%
電子機器	243	227	▲16	▲6.6%
その他事業	129	48	▲81	▲62.8%
共通	253	275	+22	+8.7%
<b>研究開発費</b>	<b>3,318</b>	<b>3,316</b>	<b>▲2</b>	<b>▲0.1%</b>
自動車機器	1,114	1,150	+36	+3.2%
エネルギーソリューション	1,714	1,739	+25	+1.5%
電子機器	463	407	▲56	▲12.1%
その他事業	-	-	-	-
共通	26	19	▲7	▲26.9%
<b>減価償却費</b>	<b>3,160</b>	<b>3,042</b>	<b>▲118</b>	<b>▲3.7%</b>
自動車機器	2,259	2,105	▲154	▲6.8%
エネルギーソリューション	167	247	+80	+47.9%
電子機器	515	483	▲32	▲6.2%
その他事業	116	92	▲24	▲20.7%
共通	101	114	+13	+12.9%

# 地域別決算概要

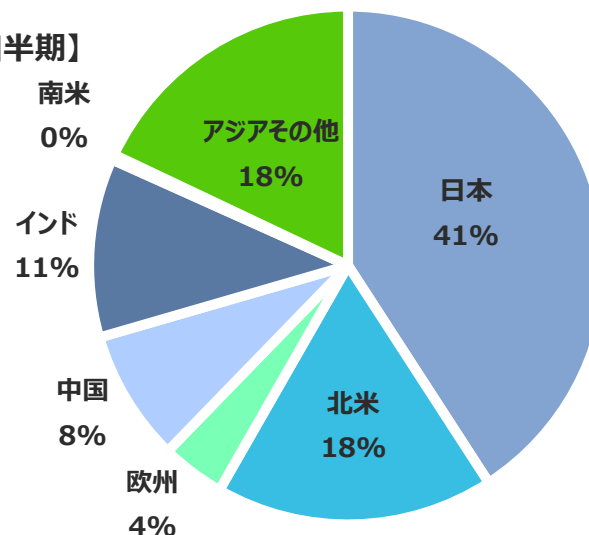
- 日本は自動車機器事業、電子機器事業での販売増
- 北米は電動車の需要減速による内燃機関搭載車の増産影響で自動車機器事業の販売増
- インドは自動車機器事業の需要増加による販売増

## 地域別売上高 (%)

【2025年3月期 第4四半期】



【2026年3月期 第4四半期】



## 地域別実績

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期		
	第4四半期	第4四半期	第4四半期	第4四半期	増減額	増減率
日本	41,179	40,501	39,294	39,529	+235	+0.6%
北米	12,228	13,621	13,620	16,864	+3,244	+23.8%
南米	0	0	408	316	▲92	▲22.5%
欧州	6,219	9,659	4,163	3,856	▲307	▲7.4%
中国	9,922	7,564	7,618	7,982	+364	+4.8%
インド	6,706	7,567	9,635	10,841	+1,206	+12.5%
アジアその他	14,849	14,419	16,983	17,377	+394	+2.3%

# 2026年3月期 第4四半期実績（前回予想vs第4四半期実績）

- 自動車機器事業： 主に米国での内燃機関搭載車の増産、追加関税、レアアース輸出規制対応費用の回収により増収増益
- エネルギーソリューション事業： 売上高は概ね計画通り、研究開発費抑制により増益
- 電子機器事業： 売上高、営業利益は欧州で予想を上回り増収増益
- その他のトピック： 経常利益は、営業利益の増益、為替が円安に進んだことで大幅な増  
当期純利益は、製品補償引当金繰入、固定資産減損の影響あるも経常利益の増益により増

(百万円)	2026年3月期 前回予想		2026年3月期 実績			
	通期予想 (2月12日時点)	構成比(%)	第4四半期	構成比(%)	前回予想比 増減額	前回予想比 増減率(%)
<b>売上高</b>	<b>95,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>96,768</b>	<b>100.0%</b>	<b>+1,768</b>	<b>+1.9%</b>
自動車機器	39,500	41.6%	40,468	41.8%	+968	+2.5%
エネルギーソリューション	24,000	25.3%	24,142	24.9%	+142	+0.6%
電子機器	30,500	32.1%	30,956	32.0%	+456	+1.5%
その他事業	1,000	1.1%	1,201	1.2%	+201	+20.2%
<b>営業利益</b>	<b>2,100</b>	<b>2.2%</b>	<b>2,753</b>	<b>2.8%</b>	<b>+653</b>	<b>+31.1%</b>
自動車機器	920	1.0%	1,249	1.3%	+329	+35.8%
エネルギーソリューション	2,200	2.3%	2,294	2.4%	+94	+4.3%
電子機器	1,250	1.3%	1,418	1.5%	+168	+13.5%
その他事業	▲120	▲0.1%	▲30	▲0.0%	+89	-
共通	▲2,150	▲2.3%	▲2,176	▲2.2%	▲26	-
<b>経常利益</b>	<b>1,700</b>	<b>1.8%</b>	<b>2,738</b>	<b>2.8%</b>	<b>+1,038</b>	<b>+61.1%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>600</b>	<b>0.6%</b>	<b>819</b>	<b>0.8%</b>	<b>+219</b>	<b>+36.6%</b>
ROE	5.1%		6.3%		+1.2pt	
営業利益率	2.2%		2.8%		+0.6pt	
設備投資	1,800		1,770		▲29	▲1.6%
研究開発費	3,600		3,316		▲283	▲7.9%
減価償却費	3,140		3,042		▲97	▲3.1%

※ 1 USD = 148.71円

※ 1 USD = 150.67円

© 2026 DIAMOND ELECTRIC HOLDINGS Co., Ltd.

# 2027年3月期 通期業績予想

- 自動車機器事業：売上高は海外の新規点火コイルの本格量産化及び増産により増収、次世代点火コイルの研究開発投資等が増加するも営業利益は増益
- エネルギーソリューション事業：売上高はサイバセキュリティ認証問題の影響あるも新製品（恵比寿八）販売展開等により増収、半導体価格高騰及び研究開発投資等の増加により営業利益は減益
- 電子機器事業：売上高はインド南拠点の空調機器の需要増の影響により増収、生産増による原価増、研究開発費投資等の影響で営業利益は減益
- その他： 経常利益は金融コストの増加、円高を想定した為替影響を織り込み減益

(百万円)	2026年3月期 実績		2027年3月期 業績予想					
	通期	構成比(%)	上期	下期	通期	構成比(%)	増減額	増減率(%)
<b>売上高</b>	<b>96,768</b>	<b>100.0%</b>	<b>48,100</b>	<b>51,300</b>	<b>99,400</b>	<b>100.0%</b>	<b>+2,631</b>	<b>+2.7%</b>
自動車機器	40,468	41.8%	21,150	20,710	41,860	42.1%	+1,391	+3.4%
エネルギーソリューション	24,142	24.9%	10,000	14,650	24,650	24.8%	+507	+2.1%
電子機器	30,956	32.0%	16,430	15,320	31,750	31.9%	+793	2.6%
その他事業	1,201	1.2%	520	620	1,140	1.1%	▲61	▲5.1%
<b>営業利益</b>	<b>2,753</b>	<b>2.8%</b>	<b>600</b>	<b>1,150</b>	<b>1,750</b>	<b>1.8%</b>	<b>▲1,003</b>	<b>▲36.4%</b>
自動車機器	1,249	1.3%	600	760	1,360	1.4%	+110	8.9%
エネルギーソリューション	2,294	2.4%	400	1,100	1,500	1.5%	▲794	▲34.6%
電子機器	1,418	1.5%	760	420	1,180	1.2%	▲238	▲16.8%
その他事業	▲30	▲0.0%	30	60	90	0.1%	+120	-
共通	▲2,176	▲2.2%	▲1,190	▲1,190	▲2,380	▲2.4%	▲203	-
<b>経常利益</b>	<b>2,738</b>	<b>2.8%</b>	<b>▲170</b>	<b>680</b>	<b>510</b>	<b>0.5%</b>	<b>▲2,228</b>	<b>▲81.4%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>819</b>	<b>0.8%</b>	<b>▲420</b>	<b>430</b>	<b>10</b>	<b>0.0%</b>	<b>▲809</b>	<b>▲98.8%</b>
ROE	6.3%		▲2.9%	3.0%	0.1%		▲6.2pt	
営業利益率	2.8%		1.2%	2.2%	1.8%		▲1.0pt	
設備投資	1,770		2,130	1,350	3,480		+1,710	+96.6%
研究開発費	3,316		2,045	2,035	4,080		+763	+23.0%
減価償却費	3,042		1,520	1,880	3,400		+357	+11.7%

※ 1 USD = 150.67円

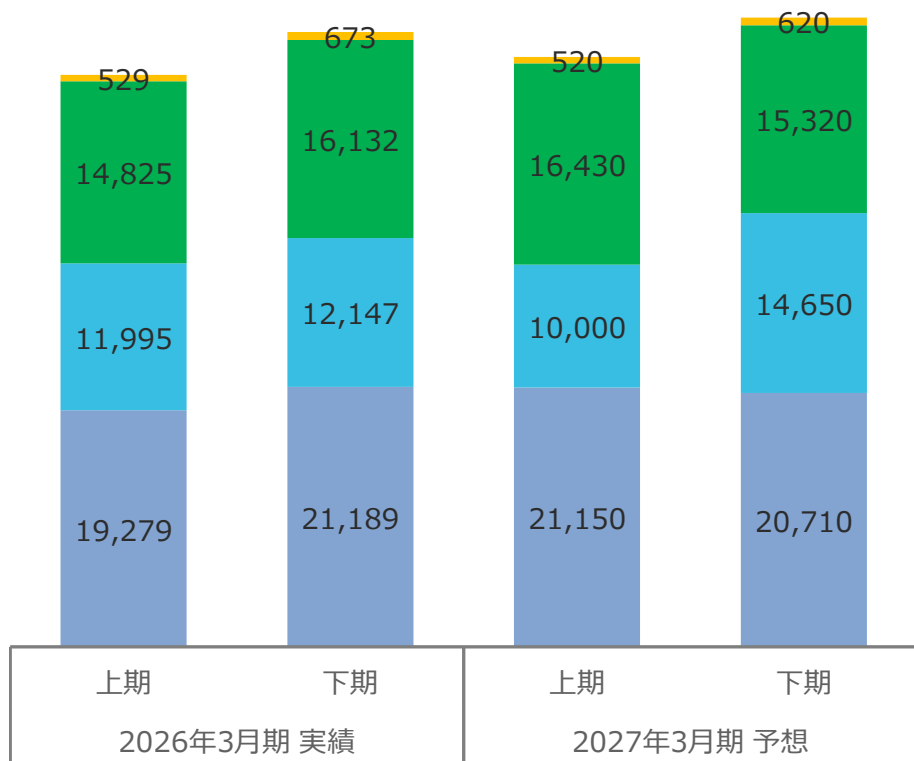
※ 1 USD = 148円

# セグメント別半期業績推移予想

- 自動車機器事業：売上高は海外の新規点火コイルの本格量産化及び増産により増収、次世代点火コイルの研究開発投資等が増加するも営業利益は増益
- エネルギーソリューション事業：売上高はサイバセキュリティ認証問題の影響あるも新製品（恵比寿八）販売展開等により増収、半導体価格高騰及び研究開発投資等の増加により営業利益は減益
- 電子機器事業：売上高はインド南拠点の空調機器の需要増の影響により増収、生産増による原価増、研究開発費投資等影響で営業利益は減益

## セグメント売上 (半期・百万円)

■ 自動車機器      ■ エネルギーソリューション  
■ 電子機器      ■ その他事業



## セグメント利益(半期・百万円)

■ 自動車機器      ■ エネルギーソリューション  
■ 電子機器      ■ その他事業

